認定特定非営利活動法人「うりずん」からの便り

2016.7.20発行

うりずん通信・テレマカシー

第18号

URIZUN

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。

ゆいま～る

新うりずんの地域交流スペース「ゆいま～る」でのこと。ある日、ゆいま～るでお茶とおしゃべりの時間、「ゆんたく」が開かれていました。まだ一度もご一緒していないので、外来が終わりゆいま～るへ。すると、ゆんたくの時間には間に合わなかったのですが、賄いの準備が整うところで、飛び入りでお母さんたちと一緒にいただくことになりました。おなかも心も幸せになりました。

外には青々とした芝生が見え、うりずん畑のじゃがいもの葉が風にそよぎます。この雰囲気なら若いお母さんたちもお話が出来るのではないかと思いました。無理せず、話したいときに、ゆったりと、過ごせる。そんな空間が、うりずんに誕生しました。ボランティアサークル「わおん」の先輩お母さんたちに感謝です。

親亡き後のこと

栃木県の委託を受けて、**「地域の現状からみた小児在宅医療の目指すところ－医療的ケア児とその家族に、安心とゆとりを－」**という調査研究をさせていただきました（右記参照）。

その中で、医療的ケア児の保護者に「いつまで介護・看護をしたいですか」という問いをしたところ、「終末期。看取りまで。最期まで。死ぬまで。ずっと。生きている限り。自分の身体がもつまで。できる限り最後まで。子供をおいてはいけない！ 自分が死ぬときに一緒に連れていきたい。」という切実な声が寄せられました。これは、他に選択肢がないため、先の見通しが立たないことに他なりません。

できれば、お母さん達に、もう少し自分の時間も、ゆとりも持っていただきたいのです。これらのコメントを読ませていただき、自分のできる限り、子どもとご家族にずっと寄り添っていきたいと、心を新たにしました。

ご寄付に感謝です

うりずんの前年度決算によると、平成27年度の**個人ご寄付が15,632,772円、団体ご寄付が6,559,094円、合計22,191,866円**の尊いご支援をいただきました。お蔭様で、27年度も黒字で終えることができました。コツコツとお送り下さる方、遺贈や記念にと下さる方、「ゆいま～る」の感謝の木の葉っぱも増えてきました。

目の前の子どもとご家族の状況は待ったなしです。これからも、子どもと家族が普通に暮らせる社会を目指して活動を続けてまいります。引き続きのご支援、お願い申し上げます。

＊

●以下のホームページより研究報告書がご覧になれます。

《ひばりクリニック》
http://hibari-clinic.com/

「地域の現状からみた小児在宅医療の目指すところ－医療的ケア児とその家族に、安心とゆとりを－」

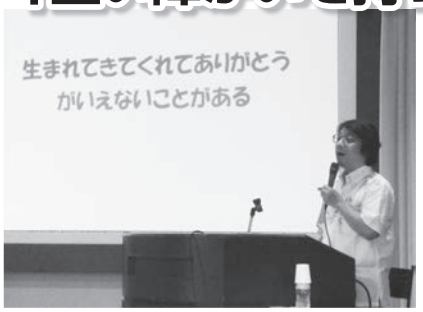
ひばりクリニック院長　髙橋 昭彦
2016年3月

2016年新うりずんオープン記念　多職種研修会

公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団助成事業

「重い障がいを持つ子どもの明日と未来を考える」

6月26日(日)
14:00～17:00
コンセーレ



基調講演Ⅰ　田中総一郎さん

基調講演Ⅱ　瓦井千寿さんと尊さん

第2部　シンポジウム

2016年新うりずんオープン記念　多職種研修会は6月26日梅雨の晴れ間の日曜日、215名の参加者をお迎えし、ほぼ満席での開催となりました。

第1部基調講演Ⅰでは、あおぞら診療所新松戸で小児在宅医をされている田中総一郎さんをお招きし、「子どものいのちと未来　生まれてきてよかったと思える社会づくり」と題して、お話いただきました。いのちの大切さや、新しい尊い生命が「この世に生まれてきてよかった」と思える社会づくりの必要性に改めて気づく機会となるとともに、あたたかく語りかける田中さんのお話に会場全体が優しい雰囲気に包まれました。

基調講演Ⅱでは、うりずんご利用者様ご家族の瓦井千寿さんより、「おうちで家族と暮らしたい　本人・家族が望むこと」と題して、尊さんが生まれてから在宅生活に至るまでのご家族の想いや、今後の願いを率直にお話しいただきました。講演中、尊さんもお母さまとともにご登壇されました。千寿さんの言葉のひとつひとつから、当事者だからこそのたくさんの想いが伝わり、参加した皆様の心に染みた講演となりました。

また、第2部では、訪問看護認定看護師の黒崎雅子さん、相談支援専門員の椎貝紀子さん、前・のざわ特別支援学校校長の石川一夫さんをシンポジストにお迎えし、医療・相談支援・教育という専門的なお立場から、日々の支援の様子などをお話しただきました。専門性の違いはありながらも、在宅生活への支援「地域であたりまえに暮らす」ということに関して、同じ思いであるということを改めて感じ、とても心強く、また連携の重要性を確認できるシンポジウムとなりました。

ご参加の皆様からは、「非常によかった」との感想や温かな励ましのお言葉もうかがうことができました。多くの皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。　（担当：大久保佳澄）

【当日の会場アンケートより】（一部）

- お医者さまの立場からのお話、自分の子どもの障害を知った時のことを思い出しながら聞いていました。（40代女性　宇都宮市民の方）
- たけるくんの育ちをあたたかい目で見守られつつ、これから続く同じような医療ニーズのある児が豊かな暮らしができるよういろいろなご提言をいただきありがとうございました。（40代女性　行政関係者）
- 教育現場での課題がよく見えてきた（50代女性　特別支援学校講師）
- 同じ子どもを支援する立場なのに、訪問看護師さんや相談員さんともなかなか意見を取り交わすことができず、もどかしく考えていた。あらためて横の連携の大切さを感じた。（20代女性　保育士）

新うりずん外観

重症心身障がい児デイサービス・ネットワーク
「関東・東日本ブロック全体会議」

2016年6月26日(日) うりずんにて、重症児デイネット（鈴木由夫代表理事）のブロック会議が開催されました。

「全国重症心身障がい児デイサービス・ネットワーク」は、重症心身障がい児と家族の地域生活を支援する事業所同士が協力・連携をしていくことを目的に設立されました。

当日は、北は北海道、西は愛知県から、21事業所65名の方が集まり、ブロック会議と職種別ミーティングが行われました。

短い時間でしたが、お互いに事業所で実践していることや、困っていること等を話し合い貴重な情報交換や、交流をすることが出来ました。

（担当：佐藤英治）

◆平成 28 年度定例総会（決算報告）

7 月 2 日、移転後初めてとなる定例総会がうりずん研修室で開催され、正会員 24 名中、16 名が参加（委任状 5 名）しました。

決算報告では昨年度と同様、黒字決算となる一方、「事業収入」（契約自治体からの委託料と介護事業の給付金）だけでは依然として赤字となり、うりずんの運営に「賛助会費と寄付金収入」が欠かせないことが再確認されました。人件費の増加は新事業の開始に向けて職員の増員を行ったためです。寄付金はおかげさまで昨年度の目標（2,000 万円）を超え、黒字幅も拡大しました。ご支援に対し厚く御礼申し上げます。（我妻英司）

	平成 27 年度		平成 26 年度	
経常収入	（総収入額）	（事業費のみ）	（総収入額）	（事業費のみ）
事業収入	26,059,870	26,059,870	18,027,640	18,027,640
助成金	1,870,000	0	630,000	0
賛助会費・寄付金	22,191,866	0	8,817,457	0
その他	141,787	0	80,724	0
合　計	50,263,523	26,059,870	27,555,821	18,027,640
経常支出				
事業費	37,323,394	37,323,394	22,094,079	22,094,079
（うち人件費）	（26,162,364）	（26,162,364）	（16,849,791）	（16,849,791）
管理費	2,051,490	2,051,490	1,130,167	1,130,167
合　計	39,374,884	39,374,884	23,224,246	23,224,246
収支差額	10,888,639	-13,315,014	4,331,575	-5196606

こんにちは。Tinyです！

今年も、チャリティーコンサート（うりずんとの共催）を予定しています。

障がいがあってもなくても、子どもから大人まで、どんな方にも楽しんでいただけます。今回のご出演者は、虹色ボイスのシンガーソングライター木村真紀さん。NHK「おかあさんといっしょ」♪ぱわわっぷたいそうを中西圭三と歌い、「にほんごであそぼ」♪ぴっとんへべへべ、CMソングや様々なイメージソングなど、皆さんもその歌声をどこかで聞いていらっしゃるのではないでしょうか。内容は、本格的な楽曲から一緒に歌える曲まで盛り沢山！ 1人でも多くの方にお越しいただけたらうれしいです。お待ちしています。

写真は昨年のチャリティーコンサート
（出演：オカリナのアンサンブルねんど）

Tinyファミリーコンサート2016

日時：9月 22 日（木・祝）
14:00 ～（開場 13:30）

場所：宇都宮共和大学長坂キャンパス
須賀友正記念ホール

参加費：おとな500 円、こども300 円
（当日はおとな 600 円、こども 350 円）

素敵なお知らせ

第1回 うりずん秋祭り

日時：9月10日（土）15:30 ～ 18:30
※ 詳細は追ってお知らせいたします。（担当：栗原美紗）

ご寄贈いただきました。

たくさんの方から、ご寄贈品をいただきました。
ご支援いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

※誌面の都合により
すべてお載せする
事ができません。
ご了承ください。

エアーボール（上澤様）

食器（綱川様）

バウンサー
（髙橋様）

絵本（北爪様）

わおんの活動

わおん…障がいのあるお子さんを
お持ちのお母さんの集まり

うりずんのゆいまーる（地域交流スペース）を利用して、わおんの活動が始まりました。

月に数回、午前または午後、お茶を飲みながらおしゃべりしていただく、ゆんたく。お茶を飲みながらおしゃべりする他、ちょっとしたイベントも開催される、月 1 カフェ（わおんカフェ＠ゆいまーる）。

先輩ママさんに聞いてみたい、心の声を吐き出したい…などなど、少しずつ参加される方も増え、盛り上がりを見せています。

（大森美樹）

NPO法人うりずん寄付者名簿（敬称略）　平成28年4月1日～平成28年6月30日（到着分）

ご寄付　5,316,832円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者　延べ216名（うち匿名希望27名）

＊掲載順は都道府県の50音順になっております。

宮城県
大崎市　大石　春美
　　三浦　正悦

茨城県
水戸市　永井　秀雄

栃木県
宇都宮市　青木　秀子
　　赤羽　隆子
　　秋野　毅
　　阿久津弘三
　　天地　稔
　　安藤　保
　　石井　信行
　　石川　恵子
　　井上　浩一
　　臼井　佳子
　　梅宮千恵子
　　江波戸佳子
　　大登　民枝
　　岡部　昇子
　　岡本寿美子
　　小川　良華
　　荻原　英美
　　小澤　武史
　　粕田　晴之
　　金澤　林子
宇都宮市　金田　キヨ
　　川中子武保
　　瓦井　健一
　　瓦井　尊
　　企業組合とちぎ
　　労働福祉事業団
　　日下部　実
　　工藤　鉄明
　　黒崎　ヒロ
　　古口　葉子
　　小林　英二
　　小堀　徹
　　駒場　哲子
　　佐々木佳子
　　里村　泰行
　　三條　安子
　　清水　康子
　　清水　陽子
　　下泉　秀夫
　　助川　勉
　　鈴木　民子
　　須田　啓一
　　関口　清美
　　五月女浩之
　　大門　亘
　　高木登茂子
宇都宮市　髙橋　和子
　　髙橋　邦生
　　髙橋　信義
　　髙松　祐一
　　髙村　正子
　　滝澤由紀子
　　瀧田　玲子
　　竹下　裕子
　　田村　嘉應
　　長　重光
　　塚本　明子
　　徳山　篤
　　直井　茂
　　奈良クニエ
　　西村　敏之
　　野澤　晴美
　　ハートエントランス㈱
　　羽金　和彦
　　橋本　正行
　　橋本　道子
　　早川美奈子
　　ピノキオの会
　　平山　桃子
　　㈱ファーマーズ・フォレスト
　　福田　勤
　　福村和夫・恵子
宇都宮市　藤岡　浩美
　　松江比佐子
　　松田　一彦
　　宮村　尚
　　宮脇　麻樹
　　麦倉　敬亮
　　村井佐代子
　　谷田貝　香
　　谷田貝利光
　　山田　昇
　　横松　晃
　　吉田　直樹
　　渡邉　崇子
小山市　栗本　孝雄
　　佐藤千恵子
　　竹内　明子
　　冨居登美子
　　中田　和良
　　深谷　祥子
栃木市　石河　不砂
鹿沼市　貝賀　悦子
　　県西圏域障害者相談
　　支援事業者等連絡会
真岡市
　　医療法人創生会
　　真岡西部クリニック
真岡市　村上　八郎
下野市　穴田　晃子
　　穴田あゆ実
　　小島　好子
　　冨居登美子
　　三瀬　順一
日光市　旭山　友里
　　伊谷野博昭
　　大橋　康宏
　　加藤　浩治
　　木村　智士
　　佐藤　勇介
　　須佐　佳子
　　田中　裕子
　　手塚　和江
　　手塚　コウ
　　手塚　俊治
　　長嶋須美子
　　芳賀　勝夫
　　芳賀　淳史
　　畠山　由美
　　山崎　久子
　　吉成　勇一
　　渡辺　明美
大田原市　二見　令子
　　渡邊　学
さくら市　寺脇　立子
　　福田　雅章
那須烏山市　佐藤　智子
　　日光総業㈱
那須塩原市　児玉　幸弘
　　早乙女正次
佐野市　新井　文子
　　尾花　源司
　　加藤　智子
　　黒澤千賀子
　　蓑田　和美
　　若田部清美
塩谷町　小野崎千鶴子
　　塚原　政雄
高根沢町　横塚　恭宏
壬生町　松野　直之
　　松原　優里
　　米内　美代

群馬県
高崎市　竹本　勉

埼玉県
本庄市　坂本喜久枝
川口市　斉藤　喜作

千葉県
千葉市　柚崎　通介
　　櫻井　開之
千葉市　北地久美子
松戸市　田中総一郎

東京都
新宿区　佐藤　好美
港区　酒井三貴子
台東区　後藤　由紀
江東区　堀田　聰子
江戸川区　清水　勝利
杉並区　秋山　をね
世田谷区　雨宮由紀枝
　　上原　靖之
　　大瀧　潮
　　渡邊　文子
足立区　村田　君江
目黒区　渡辺　理
板橋区　山岸志恵子
練馬区　櫻林郁之介
町田市　溝下　和子
多摩市　楠本　郁子
三鷹市
　マダムブロッコリークラブ
東大和市　大塚　孝司
　　下川　和洋
八王子市　小沢　浩
府中市　冨田　直
立川市　竹迫　弥生

神奈川県
横浜市　尾崎　雄
　　永田　幸雄
　　本塚　幸雄
大和市　新田　文恵
藤沢市　平元　詢二
　　梅澤　雅男
横須賀市　荒井　泰夫
相模原市　吉田　文恵

石川県
能美市　仲井　培雄

福井県
福井市　服部　昌和
あわら市　富塚　佑子

滋賀県
大津市　木田　直也

大阪府
泉大津市　吉川かおり

奈良県
高市郡明日香村
　　武田以知郎

福岡県
福岡市　二ノ坂保喜
久留米市　㈱時創学舎

住所不明
　　フジカワアユミ

■個人賛助会員　231名（うち匿名希望24名）

宮城県
大崎市　大石　春美
　　三浦　正悦

茨城県
古河市　植竹　忠
水戸市　秋根　大
　　永井　秀雄

栃木県
宇都宮市　赤羽　隆子
　　阿久津敦子
　　阿久津弘三
　　安孫子美鈴
　　荒　るみ子
　　飯村　慎一
　　池本喜代正
　　石川　恵子
　　糸井　規雄
　　井上　浩一
　　上田由美子
　　臼井　佳子
　　江波戸佳子
　　大泉　和也
　　柏木　聖子
　　粕田　晴之
　　片柳　健治
　　金澤　林子
　　亀野歌奈子
　　鴨志田耕太郎
宇都宮市　鴨志田好子
　　川島　正浩
　　川中子武保
　　川村由美子
　　瓦井　健一
　　日下部　実
　　工藤　鉄明
　　藏谷　友香
　　倉橋さゆみ
　　倉持まゆみ
　　小池　譲
　　古口　葉子
　　小荷田忠幸
　　小林　英二
　　小林久美子
　　小森谷浩明
　　坂本多香恵
　　崎谷　徹夫
　　櫻井　則子
　　里村　泰行
　　三條　安子
　　塩澤　達俊
　　柴田　敦子
　　柴田　和代
　　清水　康子
　　清水　陽子
　　下泉　秀夫
　　鈴木　玲子
宇都宮市　須田　啓一
　　五月女浩之
　　大門　亘
　　高木登茂子
　　髙橋　和子
　　髙橋　信義
　　髙松　祐一
　　田中真由美
　　田村　雅子
　　田村　嘉應
　　多門　孝
　　長　重光
　　塚本　明子
　　土沢　薫
　　靏蒔　明美
　　床井　匡子
　　床井　忠夫
　　戸村　仁美
　　豊田三枝子
　　直井　茂
　　長尾　恵子
　　奈良クニエ
　　新見　徹
　　西岡　隆
　　橋本　純子
　　橋本　隆行
　　橋本　正行
　　橋本　道子
宇都宮市　半田　孝
　　半田　久江
　　比企　洋子
　　日野マリ子
　　増子　孝徳
　　三品　朋子
　　麦倉　敬亮
　　村井佐代子
　　村田　弘子
　　村田　昌子
　　村田　裕子
　　村田　隆一
　　森田　直子
　　谷田貝　香
　　山越　篤子
　　山田　昇
　　横松　晃
　　渡辺恵美子
　　渡辺　照美
小山市　青野　浩子
　　佐々木雅子
　　佐藤千恵子
　　中田　和良
　　深谷　祥子
栃木市　石河　不砂
　　宇津木祐子
　　大友　崇義
　　金坂　直仁
栃木市　川嶋　陽子
　　佐々木邦子
鹿沼市　貝賀　悦子
　　高村　博
日光市　大嶋　洋子
　　大橋　康宏
　　小貴美砂恵
　　加藤カツイ
　　金子　祐一
　　川味　ユセ
　　木村　智士
　　佐藤　勇介
　　須佐　佳子
　　手塚　和江
　　手塚　コウ
　　手塚　俊治
　　長嶋須美子
　　沼尾　泰子
　　檜木田その
　　山崎　久子
大田原市　渡邊　学
矢板市　石川真由美
さくら市　加藤　幸子
下野市　亀崎　豊次
　　冨居登美子
　　中村　好一
　　三瀬　順一
真岡市　曽根　俊彦

東京都
足利市　鈴木　理恵
那須烏山市　佐藤　智子
　　横山　孝子
那須塩原市　阿久津典子
　　児玉　幸弘
那須塩原市　早乙女正次
塩谷町　小野崎千鶴子
　　塚原　政雄
高根沢町　菅野　安子
　　坂主　晴美
　　佐藤　正行
　　宮澤　保春
壬生町　君島　充宣
　　松野　直之
　　松原　優里
　　米内　美代
上三川町　入江　成子
　　野沢貴美子
　　山本　智恵
那珂川町　久保寺美智男
茂木町　高津戸英男

埼玉県
川口市　髙橋　潤
本庄市　坂本喜久枝

千葉県
市川市　金屋　友子
松戸市　田中総一郎

東京都
港区　酒井三貴子
渋谷区　東尾　愛子
新宿区　佐藤　好美
　　松本　豊正
中野区　宇野裕・雅子
江戸川区　清水　勝利
江東区　堀田　聰子
世田谷区　内田　玉實
　　大瀧　潮
　　中村　知夫
　　渡邊　文子
目黒区　横田　直子
板橋区　桜井　敏子
　　山岸志恵子
足立区　村田　君江
台東区　青木　大祐
大田区　鈴木　央
練馬区　高久　史麿
小金井市　竹宮　健司
国分寺市　広瀬　文子
東大和市　大塚　孝司
八王子市　小沢　浩
府中市　麻生千恵美
　　冨田　直

神奈川県
横浜市　中畝　治子
　　本塚　幸雄
横須賀市　荒井　泰夫
相模原市　吉田　文恵
大和市　新田　文恵
藤沢市　菅原　由美
　　平元　詢二
　　梅澤　雅男

石川県
小松市　中井奈穂子
能美市　仲井　培雄

岐阜県
岐阜市　矢嶋　茂裕

大阪府
茨木市　橋本　裕美
守口市　吉田　広美

京都府
長岡京市　尾瀬　順次

滋賀県
大津市　木田　直也
　　鈴木　順子

三重県
伊勢市　奥野　正孝

奈良県
明日香村　武田以知郎

兵庫県
神戸市　泉　和秀

宮崎県
日南市　池田　輔昭

長崎県
時津町　下村千枝子

■団体賛助会員（総数82団体）中、26団体が入会・更新くださいました。（うち匿名1団体）

岩手県
下閉伊郡田野畑村
　特定非営利活動法人ハックの家

栃木県
宇都宮市
　医療法人社団一心会　高橋内科胃腸科外科歯科
　医療法人慈啓会　白澤病院
　居宅介護支援事業所　医療生協 虹
　遠藤小児科医院
　㈱キープキャリエール
　㈱共栄
　光陽電気工事㈱
　障害者支援施設　ひばり
　栃木トヨタ整備㈱
　デイサービス　サン大谷
　公益社団法人　栃木県看護協会
　栃木県済生会宇都宮病院
　冨塚メディカルクリニック
　お食事処うおえい
　ハートエントランス㈱
　はるかぜ
　ユー福祉タクシー
小山市
　医療法人なないろ　小山メンタルクリニック
栃木市
　㈱メディカルグリーン
那須塩原市
　㈱TMC経営支援センター
下野市
　自治医科大学　公衆衛生学教室
日光市
　特定非営利活動法人　毎日クリスマス

滋賀県
守山市
　社会福祉法人　滋賀県障害児協会かいつぶりハウス

大阪府
堺市　かがやきクリニック

福岡県
久留米市
　医療法人　福田こどもクリニック

★御礼「寄付ハイク」！ 今年も県内のNPOが活動をPRしながら寄付を集める催しが行われ、うりずんも29名の方から総額53,000円のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助が限られているのが現状です。うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合
個人年会費（ 3,000円）
団体年会費（10,000円）　のどちらかを選択してください

【各種振込先のご案内】
振込みは、ゆうちょ銀行の専用口座へお願いします。
（誠に恐縮ですが、手数料は別途ご負担をお願い申し上げます）

<ゆうちょ銀行からのお振込み>
口座番号：00110-4-441471　　口座名：特定非営利活動法人うりずん

<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>
〇一九店（ゼロイチキュウ店）　当座：0441471

【オンライン寄付】
うりずんのホームページ（http://www.npourizn.org/）からもご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。（ビザかマスターカードに限ります）

【寄付金額の最大50%が税金から戻ってきます！】
「うりずん」は「認定NPO法人」なので、うりずんへの寄付と賛助会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。（手続きについては、最寄の税務署等にお問合せください）

日中一時支援事業サービス提供責任者
豊田　紀子

うりずん日記

新うりずんが開所して３か月が経ちました。

旧うりずんと違うところ！ まず広さが圧倒的に違う！ 新うりずんはとにかく歩数が増えて、私たちの運動量も格段にＵＰしました！

また、広くなった支援室で大きなパラシュートバルーンで遊んだり、長い廊下を競争したり、大きなバランスボールを転がしたり、かくれんぼも見つかりにくくなりました。（旧うりずんではかくれる場所が丸見えだった）。

広くなって良かった半面、少し大変なことも…。スタッフを呼ぶ時、相当大きな声で呼ばなくては届かない、電話の内線が圏外になるので、結局相手に子機を渡しに行かなくてはならないなど…。大笑いの毎日となってます。

ようやく、スタッフも利用者様も新うりずんに慣れてきました！ これからも利用者様と楽しく過ごせる場となるよう、支援して参ります。

日中一時支援事業

●平成28年4月～6月のご利用状況　（人）

4月	5月	6月	合 計
89	70	61	220

＊ いずれも延べご利用人数です

●平成28年4月～6月のご来所状況　（人）

	4月	5月	6月	合 計
見　学　者	5	20	48	73
ボランティア	0	0	2	2
計	5	20	50	75

●現在の登録状況…… 42名（6月30日現在）
＊ 登録ご利用者の年齢 ……1歳～33歳
＊ 現在契約準備中の方 …… 1名

居宅介護事業

●現在の登録状況…… 1名（6月30日現在）
＊ 現在契約準備中の方 …… 0名

移動支援事業

●現在の登録状況…… 7名（6月30日現在）
＊ 現在契約準備中の方 …… 0名

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●平成28年4月～6月のご利用状況　（人）

	4月	5月	6月	合 計
児童発達支援	48	29	50	127
放課後等デイサービス	42	78	84	204

＊ いずれも延べご利用人数です

●現在の登録者数（6月30日現在）
＊ 児童発達支援 …… 9名
＊ 放課後等デイサービス ……16名
＊ 契約準備中 …… 1名

居宅訪問型保育

●平成28年4月～6月のご利用状況　（人）

4月	5月	6月	合 計
0	15	14	29

＊ いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況　1名（6月30日現在）
＊ 登録ご利用者の年齢…… 1歳
＊ 現在契約準備中の方 …… 0名

※ 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内　活動報告」をご参照ください。

NPO法人うりずんでは通信発行をご支援してくださる協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年４回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで15万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口１万円で募集いたします。

次号掲載のご希望の方は、９月中旬までにNPO法人うりずんまでご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様
あなたのキャリアにエールを
KEEPCARRIÊRE
キープキャリエール

うりずんの仲間たち　ご家族にうかがいました♪

名前：北爪（きたづめ）　美貴（みき）さん
学年・年齢：高校１年生
好きなこと：楽器遊び
嫌いなこと：ひとりぼっち
うりずんってどんなところ？：
時間がゆっくり流れていて、とても居心地がいいです。
メッセージ：
４月から利用を始め、すぐに大好きな場所になりました。これもスタッフの皆さんのおかげです。親子共々よろしくお願いいたします。

名前：須藤（すどう）　颯（はやて）さん
学年・年齢：６歳
わかくさ特別支援学校１年生
好きなこと：
激しい遊び、ドライヤーの音
嫌いなこと：
突然の大きな音。耳かき
うりずんってどんなところ？：
いろんな体験をさせてくれるところ♪
メッセージ：
反応はニブイですが人が大好きなので、見かけたら「ハヤテ～」と声をかけてやってください♡
たま～にニヤッと笑います！笑

第3回 Dreamnight at the Zoo in 宇都宮動物園

2016年6月4日(土) 16:00～20:00

重い障がいを抱えている子どもたちやご家族を閉園後に招待する「Dreamnight at the Zoo」。

当日は朝から快晴で、天候に恵まれた一日となりました。毎回、わくわくするような企画を考えてくださる荒井賢治園長をはじめ、動物園スタッフの皆様、当日ボランティアの皆様、参加してくださった利用者様・ご家族の皆様に感謝申し上げます。（今回は利用者様、ご家族含め100名近くの参加となりました！）素敵な時間をありがとうございました。　（担当：阿部拓実）

▼わんわんショーに出ちゃった

▼レッツゴーダンス

▲「うりZOOん」がお出迎え

▲大人気フェイスペイント！

【参加された利用者様の感想】

以前からずっと参加したいと思っていたので、参加できてとても良かったです。ゆっくり動物を見てまわったり、わんちゃん達とふれあいができたり、子どもも大人も安心して楽しむことができました。カレーもギョウザも美味しくて心もお腹も大満足です。心が温まるイベントをありがとうございました。子どもも「動物園楽しかったね～」とずっと言っていました。

夕日が溶ける海
komay

誰もいない浜辺　切なく響く波の音

今は、一人夕陽が溶けゆく彼方の蒼と
あかねに染まる空を眺める

あなたとここへ来たときも
こんな景色が広がってたんだろう

そんな思いがよぎると不意に
頬を流れる雫の理由は

海が運んだ強い潮風が
この目をそっと撫でたから

夏
DORAGON

夏は
七夕に星がきらきらと輝く季節

夏は
鈴虫の鳴く声のメロディー聞こえる季節

夏は
風鈴の音と爽やかな風のハーモニー感じる季節

うりずんでは、職員(常勤・非常勤)を随時募集しています！

募集職種　看護師・介護福祉士・ヘルパー・作業療法士・理学療法士・保育士等。

ボランティアも募集しています！

障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方……是非うりずんで一緒に働きませんか！

事業内容　医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型保育、訪問看護など。詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

連絡先　☎028-601-7733（日・祝祭日はお休みです）

編集後記

新うりずんで支援を始めて早や3ヶ月が過ぎ季節も春から夏へ移り楽しみな夏休みもすぐそこです。

広いスペースで伸々とゆっくり穏やかな時を過ごしていただける様に支援させていただきたいと思っています。

今後共ご支援宜しくお願いいたします。

金子典子

URIZUN
うりずん通信・テレマカシー
第 18 号　2016年7月20日発行
http://www.npourizn.org/

《編集・発行》認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116　栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL：028-601-7733㈹　FAX：028-665-7744㈹
Mail：urizn@hibari-clinic.com
《デザイン・印刷》デザインスタジオ　アクセス